

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R7.11.21	自主防災器具庫について・市民の声の流れについて	<p>近年、地震、台風が多く発生していると思います。不安を覚えます。</p> <p>○ 自主防災器具庫について(危機管理課) ※器具庫の備品を使った事のある事例があれば教えてください。 いつ頃、どの様に？</p> <p>※器具所に入っている備品を教えてください。何が入っているのかよくわかりません。</p> <p>※器具庫に入っている備品で期限切れのものがあれば、どの様に対応しているか</p> <p>○ 市民の声の(流れ)ルートを教えてください。(広報広聴課)</p>	<p>自主防災会が所有する防災器具庫の使用状況や備蓄品については、市では把握しておりません。お手数をお掛けしますが、お住まいの地域の自主防災会長へご確認ください。</p> <p>次に、市民の声制度の(流れ)ルートをご説明いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の声を広報広聴課で受付 2. ご意見等に対し回答を希望される場合は、『西尾市市民の声取扱要綱』の規定に照らし合わせ、回答するか否かを判断 ※規定を満たしていないものなど、不明なこと等がある場合は、投稿者へ広報広聴課から確認をします。 3. 投稿内容に関する業務を所管する課(以下、「担当課」といいます。)へ市民の声を送付 4. 担当課が、ご意見等に関し必要な検討、対応を行う。また、投稿者への回答を要する場合は、回答を作成 5. 広報広聴課が、投稿者へ回答を送付(メール又は郵便) なお、お寄せいただいた市民の声は、市長がすべて直接読んでおります。また、投稿者が公開を希望しないものを除き、全職員への周知が必要と判断した市民の声は、組織内で情報共有するとともに、3か月ごとに市ウェブサイトで公開しております。 	危機管理課 広報広聴課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R7.3.24	西尾市を知る(丸裸にする)	<p>西尾市の〇〇を知りたいと思うことがあります、内容が多岐にわたる場合、いろいろな方面に当たらなければ分からぬことがあります。そのような場合にワンストップで分かる物があれば便利だと考えます。そこで、年1回くらい広報紙面に人口関係、インフラ関係、行政関係などについて掲載してはどうですか。</p>	<p>この度は広報にしおに関するご提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>西尾市に関する情報として、市の人口を毎月掲載するほか、施政方針や予算・決算の概要、市の職員数や給与などを年1回掲載しています。</p> <p>また、道路・水道・交通などのインフラ関連について、お伝えするべき制度改正等の情報を掲載しています。その中でも特に市政運営上の重要度が高い情報は、見開きページで取り上げるなどしております。</p> <p>なお、紙面に限りがありますので、これらの情報を一括して掲載することはできかねますが、引き続き、市民の皆さんに行政情報をわかりやすくお伝えできるよう努めてまいります。</p>	広報広聴課
R7.3.18	市民による西尾市の魅力発信活動について	<p>SNSは娯楽という時代から、今や経済活動や人々の社会行動にまで大きな影響力を持つツールにまで発達しました。西尾市でも、X、Facebook、YouTubeの西尾市代表アカウントや「にしおイズム(Instagram)」「にしおじかん(Instagram、Facebook)」などの事業アカウントが、西尾市の魅力や市政情報、イベント情報などを多数発信しています。</p> <p>しかしながら、市の公式アカウントだけでは西尾市の隠れた魅力のすべてを紹介することは困難であると感じます。そのため、市民がSNSで市が発信しきれない隠れた魅力を発信することが重要であると考えます。以上を前提として2つ質問します。</p> <p>質問1 市民が個人で、市の魅力や市内で開催される西尾市もしくはその他団体が主催のイベント情報をSNSで発信、引用することはできますか。</p> <p>質問2 市民が市の公式アカウントの情報を拡散したり、市内で開催されるイベント情報をSNSで発信したりすることを、市として積極的に呼びかけてはどうですか。</p>	<p>市民の皆さんによる、SNSを活用した西尾市の魅力発信についてご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>お寄せいただいたご質問にお答えします。</p> <p>質問1 市民の皆さまが、ご自分のSNS上で、本市の魅力や市内で開催されるイベントについて発信していただくことは可能です。また、その際に、本市及び主催団体の発信内容を引用することは問題ありません。</p> <p>質問2 市としましても、本市の情報がより多くの皆さんに届くことを望んでおります。</p> <p>市公式アカウント情報の拡散及び市内で開催されるイベント情報発信を市民の方に積極的に呼びかけることは考えておりませんが、引き続きLINEやInstagramなど複数のSNSを活用して本市の魅力を発信することで、本市に愛着を持っていただける方を増やすとともに、市民の皆さまが自発的に拡散・発信したくなるような、魅力的なコンテンツの作成に努めてまいります。</p>	広報広聴課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.4.30	西尾市のLINE運用	LINEは二度の行政処分を受けながら改善する気が全くありません。情報漏えいの危険性を考えると、西尾市役所等の行政機関はLINE使用を禁止するべきではないですか。	<p>この度は西尾市LINE公式アカウント(以下、市公式LINE)に対しご心配をおかけしてしまい、申し訳ございません。また、運用に関してご意見をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>ご指摘のとおり、総務省はLINEサービスの提供元であるLINEヤフー株式会社(以下、LINEヤフー社)に対し、令和6年3月及び4月に行政指導を行ったと発表しました。個人情報の漏えいが発端となった事案で、サービス利用者の信頼を大きく損なうものであり、当市としても同社の今後の対応を注視しているところであります。</p> <p>懸念される個人情報の管理につきましては、市公式LINEを通じて独自に収集した情報(希望する配信情報・性別・年代等(全て任意)、LINEを入口とした電子申請での入力情報等)は、LINEヤフー社とは別の国内の業者に管理を委託しております(LINEヤフー社側にはこれらの情報が一切残らず、直接委託先のデータベースに保管される仕組みです。)。</p> <p>これは国が発出した「政府機関・地方公共団体等における業務でのLINE利用状況調査を踏まえた今後のLINEサービス等の利用の際の考え方(ガイドライン)」に準拠した運用方法であり、適切な個人情報保護と情報セキュリティの確保ができるとしていると考えております。</p> <p>多くの市民にとって身近なLINEを活用することで効果的な情報発信ができると考えており、デジタル社会の進展や市民・行政双方の利便性向上の観点から、市公式LINEは必要不可欠なツールとなっております。</p> <p>以上のことから、当市としましては、LINEヤフー社の個人情報保護の取組を注視しつつ、今後も市公式LINEを活用していきたいと考えております。</p> <p>市民の皆様に安心してご利用いただけるよう、安全性には特に配慮しながら、便利で使いやすいサービスの提供に努めてまいります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	情報政策課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.2.26	助成、支援事業の専用見出し	<p>以前から耐震診断に関心がありましたが、依頼しませんでした。確かに無料で診断してもらえると記憶しています。</p> <p>例えば、今、このことに関して助成、支援事業に該当しているかどうかを調べる方法として、市役所に電話すれば答えが出ます。</p> <p>しかし、これからはDXの時代です。そのため、ホームページで調べることができれば便利です。ところが、所管部署別に案内されていると、検索するのが大変面倒です。</p> <p>そこで、助成及び補助事業専用見出しを設ければ市民サービスの向上や充実になると考えます。</p>	<p>各種助成金や補助金等の検索につきましては、市ウェブサイト内に「便利ショートカット」機能を設けております。機能のひとつである「申請書検索」を選択していただきますと、「防災・災害」や「ごみ・環境・衛生」などのカテゴリー別で、各種制度の概要や申請書を検索することができますのでぜひご利用ください。</p> <p>なお、一部未対応の申請書などもありますので、ご不明な点がございましたら、お手数をおかけいたしますが、担当部署へお問い合わせください。</p>	広報広聴課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.1.11	<p>① 市公式LINEや防災無線等の既存制度を有効活用した、異常事態における地域住民への情報提供について</p> <p>② 水道の濁りについて</p>	<p>①2024.1.10の午後、一色西部地区にある家の水道水が濁るという事態が起きました。市に問い合わせたところ、少し離れたところで行われた水道管工事が原因とのこと。急な事態が発生することは仕方ありませんが、今回の水道の件に限らず、何かしらの異常事態が発生した場合、もしくは発生可能性がある場合、そして事態が収まった場合など、住民に知らせてもらわなければ困ります。ただ、紙や宣伝車でのお知らせには限界があることも理解しています。</p> <p>そこで「市の公式LINEや防災無線を活用することはできないのでしょうか」。振込詐欺の啓発にはよく用いられています。それも大事ですが、それと同等以上に水道、浸水、火事のような異常事態についての情報を知りたいです。お正月のドラマ案内よりもよほど重要性を感じます。情報の対象エリアが限定的というのであれば、LINEなら地区設定を予めできるような仕様にするなども不可能ではないはずです。せっかくの制度なので是非とも有効活用していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>②2024.1.10の午後から家の水道水が濁りました。事態は夜まで続き、料理も作れず、お風呂のお湯も濁り入ることもできませんでした。濁った水が人体に与える影響に不安を感じ使用が躊躇われました。また、濁りの解消やチェックのために蛇口やトイレで水を大量に流しました。</p> <p>さらに、エコキュートや温水を使った床暖房など機器の故障も心配なところです。インターネットで調べると、水が濁った場合に一律で使用料を減免したり、機器が故障した場合に補償したりする他の自治体もあるようですが、西尾市ではそうしたことを検討していただけるのでしょうか。</p>	<p>このたびは、一色西部地区で発生した水道水の濁りにつきまして、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。</p> <p>はじめに、濁り水が発生した際の市民の皆様への周知方法について回答いたします。</p> <p>濁り水が発生した場合は、市民の皆様からご連絡いただいた情報をもとに、原因究明と濁り水の解消に向けた対策を講じており、今回も同様に対応しております。しかしながら、時間の経過とともに、濁り水の範囲が徐々に広がり、最終的には広範囲に影響が及ぶこととなりました。</p> <p>今後、今回の事象のように広範囲にわたり濁り水が発生する恐れがある場合は、市ウェブサイトへの情報掲載及び市LINE公式アカウントなどSNSを活用し、最適な時期に情報提供できるよう努めてまいります。</p> <p>次に、濁り水に伴う水道料金の減免や給湯器等の機器類の損害に対する補償について回答します。</p> <p>濁り水が発生した場合は、水道本管内の洗浄作業を行い、濁りの解消に努めていますが、一時的に個人の敷地内の蛇口から濁り水が出る場合もございます。ご自宅で濁り水が出た場合は、しばらく蛇口から水を流していただくことでほとんどの場合は解消いたしますので、引き続きご協力をお願いします。なお、現時点での水道料金の減免等については、考えておりませんのでご理解ください。</p> <p>また、機器の故障等がある場合は、お手数ですが修理する前に水道整備課までご連絡をお願いいたします。</p> <p>西尾市のLINE配信につきましては、子育て・教育、防災・暮らしの安全、健康など13のカテゴリーの中から登録者の皆さまが欲しい情報を選択していただくことで、そのカテゴリーのみの情報を得られる機能がございます。また、発信者(西尾市)がエリア(「西尾」「一色」「吉良」「幡豆」と「西尾市外」)を選択し情報発信する機能もございます。</p> <p>受信の設定にかかわらず登録者全員にお届けする情報もありますが、市では発信する情報の内容により、これらの機能を活用し、適切な運用をしているところです。</p> <p>LINEによる情報発信は、情報を伝えする有効な方法のひとつでありますので、緊急性や重要度が高い情報については、最適な時期にお届けできるよう努めてまいります。</p> <p>西尾市防災行政無線の放送につきましては、地震、台風、洪水、火災等の災害情報など、市民に対し緊急に伝達すべき事項などを放送しています。担当課から放送依頼があった際には、情報伝達の目的や放送内容を精査し防災行政無線を活用しています。</p>	広報広聴課 危機管理課 水道整備課